

「どちらも準備が大切です」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、9月も最終週になりました。今回は、1年生の発表会と全学年の体育大会予行の様子をお伝えします。

【緊張したけど立派に発表】

9月27日（月）1年生の総合的な探究の時間で、職業人インタビューの発表会がありました。各クラスの代表者12名が、夏休みの間に訪問し聴き取ったお話を、自分の思いや決意を込めて、上手に整理して語ってくれました。皆さん「緊張した」と感想で言っていたけれど、しっかり前を向いて、「聞き書き」の



部分は相手の方が話しているように、自分の思いは自らの言葉で表現できていましたよ。1年生の皆さんにとって、貴重な学びの機会になりましたね！

【本番のための備えが大切】

9月29日（水）午前中に授業、午後には体育大会予行が行われました。更衣の密を避けるため、体操服で登校し1日を過ごします。前日から生徒会や部活動の生徒の皆さんが、グラウンドや放送等の準備をしてくれています。



予行では、開会式での選手宣誓や各種目の動きを確認。バトンの渡し方、各コースの走り方、スタートの方法なども説明や実演がありました。用具や誘導など各係の生徒達もきびきびと動いています。生徒会種目では、実際に笑いのある演技を披露しながら、会長が説明してくれました。最後にフォークダンスの動きを確認し、生徒の挨拶で予行を終えました。生徒と教職員多くの力が結集して行事が成り立つことを実感しました。



次回は、体育大会（午前中2日間）の様子をご紹介します。（校長 黒河内 雅典）